

議会の活動

平成28年
(2016年)10月
臨時号

広報なごや 市会だより

—「なごや 子ども市会」特集号—

名古屋市会では、市内に在住・在学する小学5・6年生を対象に、自分たちが住むまちの議会という身近な場を実際に体験することによって、市政に対する興味・関心を高めるとともに、子ども同士の話し合いや交流を通じ、お互いを思いやる心をより一層育む機会を設けるため、「なごや 子ども市会」を本年も開催しました。

7月22日、8月1日の事前研修会では、名古屋市の施設見学や、子ども議長・副議長の選挙などを行いました。

最終日、8月6日の「なごや 子ども市会」本会議では、各委員会で話し合った意見の発表や、これまでも交流を続けてきた岩手県陸前高田市の子どもたちへのメッセージ送付の議決を行いました。あわせて本年は、熊本地震で被災した熊本市の子どもたちにもメッセージ送付の議決を行いました。



子ども議員の皆さん

メインテーマ

大好きな名古屋を笑顔があふれるまちにしよう ～届け、わたしたちの思い～

「なごや 子ども市会」のあらまし

開催前
事前課題

陸前高田市、熊本市の子どもたちへ子ども議員一人一人のメッセージを送るため、「陸前高田市、熊本市の子どもたちへのメッセージ」を考えてきました。



7月22日

事前説明会・事前研修会①

議長挨拶、議会の役割の説明などに引き続き、6つの委員会に分かれて名古屋市の施設見学を行いました。その後、委員会ごとに委員長と副委員長を決めて、「なごや 子ども市会」本会議で発表する内容について話し合いました。

詳しくは2面をご覧ください

8月1日

事前研修会②

それぞれの委員会に分かれて、「なごや 子ども市会」本会議で発表する「委員会の意見」を話し合いました。6つの委員会が終わった後、子ども議員全員が本会議場に集まり、子ども議長・副議長の選挙を行いました。

詳しくは2・3面をご覧ください

8月6日

「なごや 子ども市会」本会議

「なごや 子ども市会」本会議では、まず、委員会ごとに施設見学や話し合いをもとに考えた「委員会の意見」の発表を行いました。その後、子ども議員一人一人が書いた陸前高田市、熊本市の子どもたちへのメッセージを送ることを全会一致で議決しました。

詳しくは3・4面をご覧ください

1日目 (7月22日(金))

事前説明会・事前研修会①

～事前説明会・事前研修会①のスケジュール～
○議長挨拶、議会の役割の説明など
○施設見学、正副委員長の選出、意見発表の内容についての話し合い

事前説明会では、まず、加藤一登名古屋市長から、歓迎の挨拶がありました。次に、福田誠治名古屋市副議長から「議会の役割」と「子ども議長・副議長の選出方法」について説明がありました。引き続き、事前研修会①として、各委員会が、それぞれのサブテーマについて考えるために施設を見学しました。また、話し合いの司会をする委員長、委員長のお手伝いをする副委員長を決定し、その後、施設を見学して「印象に残ったこと」や、その「感想」をもとに、「なごや 子ども市会」本会議で発表する意見の内容について話し合いをしました。

各委員会が見学した施設

第1委員会 愛知・名古屋 戦争に関する資料館
サブテーマ 平和を大切にすることを育むまちづくり

戦争に関する実物資料の展示を行い、戦争の教訓や平和の大切さを学ぶことができます。



第2委員会 西部医療センター
サブテーマ いのちを大切に、思いやりのあるまちづくり

小児医療・がん医療などに力を入れている病院です。



第3委員会 科学館
サブテーマ 科学の楽しさを身近に感じ、豊かな発想を育むまちづくり

天文館・理工館・生命館の3館があり、みて、ふれて、体験しながら、楽しく科学の学習ができます。



第4委員会 東山動植物園
サブテーマ 自然に親しみ、生き物を大事にするまちづくり

動植物を展示するとともに、希少な動植物を守り、育てています。



第5委員会 中央卸売市場本場
サブテーマ 食べ物が安定的に届くまちづくり

野菜・果物・魚などを各地から集め、値段を決め、まちのお店に販売しています。



第6委員会 特別消防隊
サブテーマ 安全で安心して暮らすことができるまちづくり

特殊な災害や大規模災害などに対応する特別な消防隊です。



2日目 (8月1日(月))

事前研修会②

～事前研修会②のスケジュール～
○意見発表の内容についての話し合い
○子ども議長・副議長の選出

意見発表の内容についての話し合い

1日目の事前研修会①での話し合いに続き、それぞれの委員会に分かれて、施設を見学して「印象に残ったこと」や、その「感想」について話し合いをして、8月6日の「なごや 子ども市会」本会議で発表する意見としてまとめました。



委員会での話し合いの様子

子ども議長・副議長の選出

6つの委員会が終わった後、子ども議員全員が議場に集まり、子ども議長と子ども副議長を決める選挙を行いました。選挙は、実際に名古屋市会で行われている正副議長選挙とできる限り同じ方法で行いました。まず、選挙に先立ち、24人の議長立候補者、15人の副議長立候補者が所信表明(立候補した理由、正副議長になった場合の抱負を発表すること)を行いました。所信表明の後、議長候補者、副議長候補者の中から1人を選出で投票を行いました。選挙の結果、松原 輝歩君(愛知教育大学附属名古屋小学校5年)が子ども議長に、高橋 楓香さん(ほのか小学校6年)が子ども副議長に選ばれました。選出された子ども議長・副議長は、それぞれ「なごや 子ども市会」本会議に向けた意気込みを語りました。



投票の様子



松原 輝歩 子ども議長 高橋 楓香 子ども副議長

8月1日、平成24年からメッセージの交換などで交流を続けている陸前高田市議会の伊藤明彦議長が子ども市会を訪れました。伊藤明彦議長からは、「委員会室で現場視察の様子を堂々と発表する様子は、本当の議員のようであり、こうした経験が、皆さんを立派な大人にすると確信しています。」との挨拶がありました。



伊藤 明彦 陸前高田市議会議長

～陸前高田市について～ 名古屋市では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災で大きな被害を受けた岩手県の陸前高田市に対して、まちづくりのお手伝いをするために職員を派遣したり、陸前高田市の特産品の販売に協力したりするなど、いろいろな支援を行っています。

3日目 (8月6日(土))

「なごや 子ども市会」本会議

～「なごや 子ども市会」本会議のスケジュール～
○各委員会の意見発表
○陸前高田市・熊本市の子どもたちへのメッセージ送付

「なごや 子ども市会」本会議の開会に先立ち、加藤一登名古屋市長から、「6つの委員会に分かれて施設を視察し、委員会でも議論したことについて、今日発表していただけるのを大変楽しみにしております。また、陸前高田市と熊本市へのメッセージを通じて、被災されている子どもたちに寄り添っていただけたらと思います。」との挨拶がありました。

各委員会の意見発表

「なごや 子ども市会」本会議では、2日間の事前研修会の際に、各委員会で話し合ってきた意見をそれぞれのサブテーマに沿って発表しました。各委員会からの発表の後、名古屋市の各常任委員長からそれぞれ答弁がありました。発表された意見の内容については、4面をご覧ください。



意見発表の様子

陸前高田市・熊本市の子どもたちへのメッセージ送付

陸前高田市・熊本市の子どもたちへのメッセージについては、全員の賛成により送付が決まりました。これは、事前課題として、子ども議員一人一人が考えてきたメッセージを冊子にまとめたものです。



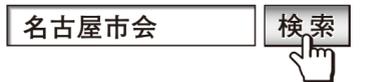
メッセージをまとめた冊子



メッセージ送付を議決する様子

最後に、福田誠治名古屋市副議長から、「今まで体験したことがないことに一生懸命取り組んでいただきました。委員会での話し合いや議長・副議長の選挙は、一生の思い出に残る体験になったと思います。今後も子ども議員の皆様には、名古屋市の行っていることに、建設的な意見をいただきたいです。」との挨拶がありました。

なお、「なごや 子ども市会」本会議については、名古屋市ウェブサイト(市会情報)にて録画中継をしています。ぜひ、ご視聴ください。



「なごや 子ども市会」本会議で発表された「各委員会の意見」

子ども議員は、委員会(グループ)ごとに分かれて、施設見学や事前の話し合いをもとに、「なごや 子ども市会」本会議で、サブテーマごとに意見を発表しました。各委員会から発表された意見の一部をご紹介します。

第1委員会

サブテーマ 平和を大切に心を育む まちづくり

私たちは、日露戦争の時などに千人の女性に縫ってもらって戦地に持っていったという千人針を知りました。また、焼夷弾により、たくさんの方が亡くなり、250キロ爆弾などの威力が強く、名古屋城の石垣などが焼けました。

約70年前は、とても苦しい毎日が続いていたと分かり、もう二度と戦争を起こしてはいけなと思いました。



第2委員会

サブテーマ いのちを大切に、思いやりのある まちづくり

私たちは、患者さんが安らげてリハビリもできる屋上庭園、家族も立ち会えるので安心して出産できるLDR、患者搬送用のエレベーターが設置されているヘリポート、ピンク色の壁で心が穏やかになる手術室などを見ました。

そして、病院のいろいろな施設に患者さんに対する優しさや工夫、細かい思いやりがあると感じました。



第3委員会

サブテーマ 科学の楽しさを身近に感じ、豊かな発想を育むまちづくり

私たちは、本物の展示を見たり、実験や体験ができて、そのために学芸員さんが努力している姿を見ました。

そして、気軽に実験や体験ができて、また目に見えないところで、学芸員さんがいろいろな工夫をして科学の楽しさを身近に感じられるようにしていることに気づきました。



第4委員会

サブテーマ 自然に親しみ、生き物を大事にする まちづくり

私たちは、象に餌をあげたときに鼻を器用に使って餌を食べていることに気づきました。

また、飼育員さんの努力により戦争から守られ、食事や出産にも気を配り、東山に象が居続けることができていると聞きました。動物がすみやすく楽しくらせる動物園づくりに取り組んでいることが分かり、人間と動物が仲良く共存できるまちにしていきたいと思いました。



第5委員会

サブテーマ 食べ物が安定的に届く まちづくり

私たちは、マイナス50度の、教室よりも大きな冷蔵庫で、マグロなどが真っ白の氷のようになっていたこと、市民に安定して食料を届けるため、1日1万人以上が働いているのを見ました。

そして、新鮮さと安全を保つには、冷気が逃げない工夫や、温度調節が必要なことなどが分かりました。また、働いている人に感謝して生活したり、食べたりしないといけないと思いました。



第6委員会

サブテーマ 安全で安心して過ごすことができる まちづくり

私たちは、大きな風を起こして煙を飛ばすブローカー車や小さな音でも大きく聞こえる装置を見ました。そして、技術の進化はすごいと感じました。また、2人で協力して3メートルの壁を超える障害突破訓練を見ました。

そして、チームワークのよさや真剣に取り組む大切さを感じました。



子ども議員の皆さんを対象にしたアンケートでいただいた意見の一部をご紹介します

- 「なごや 子ども市会」では普段行くことのできないところに行けたり、知らない人と話し合えたりできたのでとてもいい機会になった。
- 話し合いのレベルの高さに驚いた。学校とはまた違う話し合いができた。
- 議長・副議長の選挙が、本当の議員さんがやっているのと同じだったので、それが見られて感動した。
- 本会議の時、みんなの前で発表して、すごく緊張したけど、思った通りに発表できて良かった。
- 被災地の人みんなが元気になるとメッセージを送り、被災地の人元気になってほしい。
- 「なごや 子ども市会」に参加して市会や市の仕事を理解できたので良かったと思う。
- 違う小学校のたくさんの友達と仲良くなることができて嬉しかった。

名古屋市会の本会議・委員会を傍聴しよう

本会議を傍聴したい方は、本会議の当日、市役所本庁舎1階の一般傍聴用階段を上って、3階の傍聴席入口(車いすの方はエレベーターを利用し、本庁舎3階の車いす用傍聴席入口)で、傍聴券を受け取ってください。

委員会を傍聴したい方は、委員会の当日、東庁舎2階の市会事務局議事課で、傍聴許可証を受け取ってください。